

分野		補完的な道路の整備		事業番号	86	事業名	県単道路改善				
市町村名	茅野市	ふりがな箇所名	(一) 渋の湯堀線			事業年度	年度～		年度		
事業概要	区分	事業内容		事業費(千円)		財源内訳(千円)					
	全体	道路拡幅工 L=1480m W=6.0(8.0)m		250,000		国庫	その他	県債	一般財源		
	H25年度										
箇所評価	区分	評価項目・指標等		評価			ランク	評点			
	(30)	計画交通量	<input type="checkbox"/>	4,000台/日以上	<input type="checkbox"/>	1,500台以上～10,000台/日未満	<input checked="" type="checkbox"/>	1,500台未満	B	0	
		代替道路	<input checked="" type="checkbox"/>	唯一の道路である	<input type="checkbox"/>	代替となる道路がある				5	
		ネットワーク(道路網)	<input checked="" type="checkbox"/>	バス路線である	<input type="checkbox"/>	B 駅やICなどに通じるまたは役場と交通結節点や支所などを結ぶ路線	<input type="checkbox"/>	A及びBに該当しない		5	
			<input type="checkbox"/>	ボトルネック箇所	<input checked="" type="checkbox"/>	ボトルネック箇所でない				0	
		各事業特有の必要性(安全の確保)	<input checked="" type="checkbox"/>	観光地に通じる道路	<input type="checkbox"/>	観光地に通じる道路ではない				2	
			<input type="checkbox"/>	4.0m未満又は30m未満又は8%以上(幅員、半径、勾配)	<input checked="" type="checkbox"/>	4.0m以上5.5m未満(幅員)	<input type="checkbox"/>	5.5m以上(幅員)		4	
			<input type="checkbox"/>	自動車と自転車・歩行者との分離を図る	<input type="checkbox"/>	歩道はあるが不十分であるものを再整備	<input checked="" type="checkbox"/>	自動車と自転車・歩行者との分離がなされていない		0	
	他事業との関連	<input type="checkbox"/>	河川改修、新幹線、高速道などの事業に関連して実施					0			
	小計								16		
	(10)	重要性	設計上の環境・景観配慮	<input checked="" type="checkbox"/>	環境・景観配慮がされ確実性が高い	<input type="checkbox"/>	環境・景観配慮がされているが確実性が低い	<input type="checkbox"/>	環境・景観配慮をしていない	A	5
		地域の法的な位置付け	<input type="checkbox"/>	緊急輸送路(1次)に位置付けられている	<input checked="" type="checkbox"/>	緊急輸送路(2次)又は、振興山村、積雪地域、過疎地域、地震防災対策強化地域、観光圏整備実施計画認定地域に位置付けられている	<input type="checkbox"/>	特別な位置づけはない		3	
		小計								8	
	(20)	効率性	費用対効果	<input checked="" type="checkbox"/>	B/C(3便益)1.0以上	<input type="checkbox"/>	B/C(3便益)1.0未満(3便益以外の観点から一定の効果が得られる)	<input type="checkbox"/>	B/C(3便益)1.0未満	B	5
		コスト縮減	事業効果の早期発現(H25以降残事業年数)	<input type="checkbox"/>	事業年数 3年以内	<input type="checkbox"/>	事業年数 4年～5年以内	<input checked="" type="checkbox"/>	事業年数 6年以上	0	
<input checked="" type="checkbox"/>			全体的に構造物・規格等についてコスト縮減を実施している。	<input type="checkbox"/>	部分的に構造物・規格等についてコスト縮減を実施している。	<input type="checkbox"/>	コスト縮減はしていない		7		
小計								12			
(20)	緊急性	安全性の向上	<input type="checkbox"/>	交通事故や落石等の危険箇所の安全を向上させる	<input checked="" type="checkbox"/>	交通事故や落石等の危険箇所指定はないが安全を向上させる	<input type="checkbox"/>	交通事故や落石等の危険がない	B	6	
	各事業特有の緊急性(医療・福祉)	<input type="checkbox"/>	医療・福祉の連携が発揮できる道路(ネック箇所の解消)	<input checked="" type="checkbox"/>	医療・福祉の連携が発揮できる道路(円滑化が図れる)	<input type="checkbox"/>	医療・福祉の連携に関係ない道路		6		
	小計								12		
(20)	計画	地域からの要望	<input checked="" type="checkbox"/>	地域住民の内発的な要望が強い	<input type="checkbox"/>	市町村からの要望	<input type="checkbox"/>	特に要望がない	C	7	
	熟度	事業情報の共有	<input type="checkbox"/>	関係者以外に広く周知	<input type="checkbox"/>	関係者中心に周知	<input checked="" type="checkbox"/>	特に周知していない		0	
	住民参加の状況	<input type="checkbox"/>	住民が計画策定に直接参加	<input type="checkbox"/>	住民や市町村の意見を計画策定に反映	<input checked="" type="checkbox"/>	特に住民意見は反映していない	0			
	小計									7	
費用対効果(B/C)		2.7		評価の合計			B	55			
事業周辺環境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	本路線は、八ヶ岳登山への入口である渋の湯と茅野市街地を結ぶ観光路線であるとともに、沿線には昔からの集落があり、湖東小学校へ通う児童たちの唯一の通学路である。しかし、幅員がせまい中、大型車の交互通行を優先したため、側方に余裕がなく、歩行者が危険にさらされている。本年4月に京都で発生した登校中の児童に車が突っ込むなど登校中の児童が巻き込まれる痛ましい事故が相次いだことを受け、H24.8.21に緊急合同点検を実施。当該箇所についても、関係者から歩行空間の確保について強く要望をうけており、交通の円滑化はもとより安全で安心な道路となるよう早期事業着手が望まれている。									
	地域からの要望経緯	H19年度より毎年度強い要望がある。									
	事業説明等の経緯	H24年8月21日通学路緊急合同点検にあたり、関係者中心に説明。(学校関係者、PTA代表、茅野市、茅野警察署)									
	環境・景観への配慮項目	構造物ではなく、土羽構造による緑化を図り環境へ配慮を検討したい。									
	他事業・プロジェクトとの関連	平成24年度 通学路緊急合同点検箇所									
	特記事項	茅野市と連携し、地域の意見を聞きながら計画策定していきたい。									
地域の合意形成	<input type="checkbox"/>	全員賛成	<input checked="" type="checkbox"/>	概ね賛成	<input type="checkbox"/>	過半数賛成	<input type="checkbox"/>	動向不明			
部意見	計画熟度が低いため、事業化を見送りたい。				行政改革課意見	計画熟度がやや低い。					